

日本医師事務作業補助研究会

第2回新潟地方会 報告書

日時 2019年10月6日(日) 13:00-16:45

会場 新潟県立がんセンター新潟病院 講堂

秋冷の心地よい季節、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は大変お世話になっております。

皆様いかがお過ごしでしょうか？

第2回新潟地方会の活動報告をさせていただきます。

皆様のご協力によりまして、第2回新潟地方会を開催することができました。

県内はもとより県外(秋田県・福島県・神奈川県・兵庫県)からも多くの方にご出席頂きました。

詳細は下記を参照して下さい。

式次第は下記の通りです。

1. 開会の辞 (13:00-13:05)

新潟県立がんセンター新潟病院副院長
新潟市医師会理事 竹之内 辰也先生

2. 基調講演 I (13:05-14:05)

「保険会社の求める診断書作成」

明治安田生命保険相互会社 保険金部保険支払 G 査定役 杉本高利様

3. 診断書作成の実技・グループディスカッション (14:10-15:00)

- ① 「診断書の作成」(10分)
- ② 「診断書についてのグループディスカッション」(20分)
- ③ 「医師から診断書作成についてアドバイス」(10分)

4. 基調講演 II (15:10-16:10)

「書類作成のイロハ」

浜松医科大学付属病院医療福祉支援センター小林利彦先生

5. 日本医師事務作業補助研究会よりお知らせ (16:10-16:20)

6. 閉会の辞 (16:20)

新潟県立中央病院副院長 名村 理先生

参加者：114名(実務者107名、医師他7名)(会員11名・非会員103名)

他、新潟県立がんセンター新潟病院3名(竹之内副院長・佐藤先生・松田事務長)

新潟県立中央病院1名(名村副院長)

明治安田生命保険相互会社様より6名

新潟県保健福祉部医師、看護職員確保対策課から1名、研究会1名

参加施設：40施設(県内36施設 県外4施設)

今回は「書類作成のスキルを高めよう～今更聞けないことを聞いてみよう～」をテーマに開催しました。最初に新潟県立がんセンター新潟病院竹之内副院長より開会の挨拶のあと、明治安田生命保険会社の杉本高利様より「保険会社の求める診断書作成」について講演いただきました。普段、診断書作成をするうえで悩んでいた事が明確になりました。また保険会社さんも医療者側も一番は患者様の為にとという思いは同じと感動しました。参加頂いた方からも「実際の保険会社の方からの生の声を聞いて、書類作成に役立てたいと思いました。」や「保険会社さん側からの診断書記載の見方を知れてよかった。」「診断書を書く上でどのようにしたら、保険会社の方が良いのかよく分かり、良かった。今後に生かしたい。」と感想が多く有りました。その後、短い時間でしたが「内科系」「外科系」の診断書の実務を行い、書類作成についてグループディスカッション行いました。各グループ普段の書類作成の問題点等、活発に話し合いができていたようです。今回は診断書の実技もあり時間が20分と少なく、「もっと話したかった」「他病院の状況も聞けて良かったです。普段の書類作成について意見交換できて非常に参考になりました。もっと時間が欲しかった。」という意見が多くありました。やはりみなさん、話したいことが多くあり、また他院との交流を求めていることがよくわかりました。

休憩を挟んだあと、浜松医科大学付属病院医療福祉支援センター小林利彦先生より「書類のイロハ」について講演いただきました。今回は初心者でもわかる内容でお願いしました。介護主治医意見書について、特に詳しく説明いただきました。

「もっとたくさん話を聞きたかった。新潟にも小林先生のようなクラークを育てる人がいてくれるといいのですが・・・。」「クラークの仕事内容がよく分かりよかった。また先生の話が聞きたい。」「書類の書き方、業務への考え方を確認することができた。」「とてもわかりやすい話で時間が短く感じました。ありがとうございます。」等々参加していただいた皆さんから嬉しい感想をいただきました。

研究会からのお知らせで矢口理事長からお話いただき、私たちが進むべき方向、今後自分たちが取り組まなければならない課題を再確認しました。

最後により閉会のお言葉を新潟県立中央病院の名村副院長からいただき無事終了となりました。

今回のアンケート結果を踏まえ、更に満足いく地方会を継続したいと思います。

新潟県は大きな県のため石川県を参考に、年1回の地方会、年に2回地区会が出来る様に今後も努力していきたいと考えております。

そして早急な医療機関への開催通知と更に皆様の満足度向上を図れるように、ここに努力を誓い、第2回新潟地方会の報告とさせていただきます。

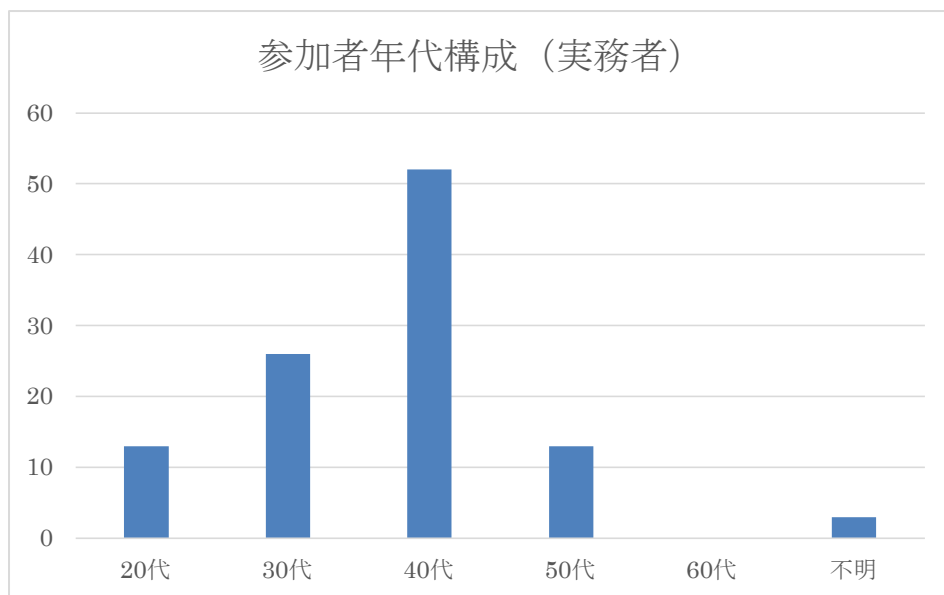
今後も皆様の御協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

報告者 新潟県立中央病院 井上雅子

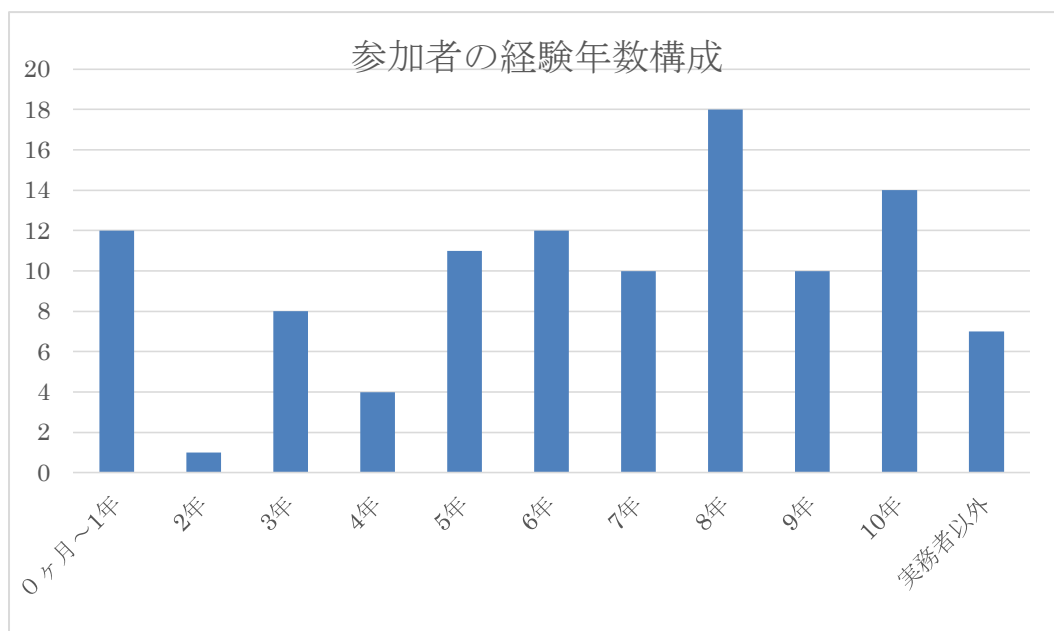
第2回 新潟県地方会 アンケート結果

今後の新潟県地方会運用のため、皆様から頂戴したアンケート結果をご報告致します。
112枚のアンケートを配布しまして、104枚を回収しており、回収率は92.8%でした。

①実務者の参加者年代構成は 40代が52名でした。実務者の合計は100名



②実務者の経験年数は8年目が18名と一番多く、次いで10年目（14名）、1年目・6年目（10名）



③基調講演「保険会社の求める診断書」についていかがでしたか？

1.良かった 45名 2.ややよかった 36名 3.やや難しかった 19名 4.難しかった 4名 5.無回答 0名

- ・診断書が患者さんにとって重要なこと、また保険会社さん側からの診断書記載の見方を知れてよかった。
- ・疑問に思っていることが専門の方の話が聞けてよかった。
- ・保険会社がどこを気にしているかを分かったので良かったです。
- ・とても丁寧に講演していただきわかりやすかったし、為になりました。
- ・実際の保険会社の方からの生の声を聞いて、書類作成に役立てたいと思いました。
- ・なぜこの記入が必要なのか、どう使われるのか（何の判断の為に）を理解することが大切と考えます。等

④診断書の実務・グループワークについていかがでしたか？

1.良かった 53名 2.ややよかった 29名 3.やや難しかった 15名 4.難しかった 6名 5.無回答 1名

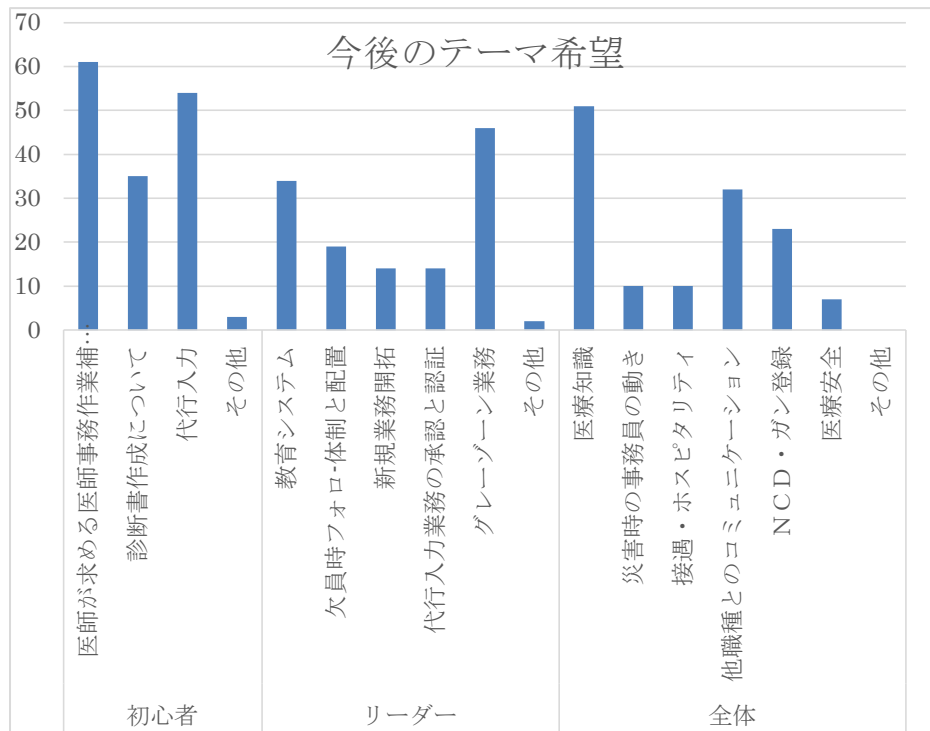
- ・他の病院の方の仕事の聞いた。ベテランの方からよく教えて頂いた。
- ・他病院の状況も聞いて良かったです。普段の書類作成について意見交換できて非常に参考になりました。
- ・他病院で勤務されている方の実務状況、診断書の作成の仕方などを知ることができたから。
- ・他の医療機関の方々と書類の記載について話し合いが出来て良かった。
どんな風に記載しているとか書き方について聞いて良かった。
- ・各病院さんの仕事内容や困っていることを聞いてみんな同じ悩みを抱えていると共感できた。等

⑤基調講演 2「書類のイロハ」についていかがでしたか？

1.良かった 79名 2.ややよかった 12名 3.やや難しかった 7名 4.難しかった 3名 5.無回答 3名

- ・話が面白い。Drの立場からクラークの立場（弱い立場）を理解して下さい、こんな先生がいるといいのになーと本当に心から思いました。クラークを育ててくれる先生がいないです。
- ・現在している文書作成業務の見直しが出来て良かった。非常にわかりやすかったです。
（当院では文書作成している私たちの立場が低いので）
小林先生のように文書作成に理解のあるDrが当院にもいてくれると良いなと思いました。
- ・お話全体が勉強になることばかりでしたが、特に介護主治医意見書については作成の仕方を改めて考えながら業務を行わなければいけないと思いました。
- ・日頃の考え方、在り方など自分の思っている事に共感できることがたくさんあっていいお話が聞けたと思っています。
- ・大変わかりやすく教えていただいて日々の業務に役立ちます。等

⑤今後希望するテーマについて



初心者が希望するのは医師が求める医師事務作業補助者が一番多く、リーダーはグレーゾーン業務でした。

全体では医療知識について希望していることが分かりました。

今回の基調講演の結果からこの様な結果につながったと考えます。

(前回は他職種とのコミュニケーションが多数でしたが今回は2位でした)

グリーゼン業務とコミュニケーションについては今後医師や看護師さんに参加いただき一緒に検討していくことで解消の糸口が見つかるのではないかと感じました。

⑥全体の感想について

- ・新潟地方会を初めて参加させていただきました。
病院により業務内容が異なり、又これから業務をどうしていこうかという意見交換が多かったように思います。地方会の事務局等で相談や交流ができるようになると不安が軽減されるのではと個人的に思います。
- ・地方の医師不足は深刻です。市内では〇〇長とつく位の年齢の医師も若手のように働いているので何とか助けてあげられたらと思っていますが、何をしたいか悩むことがあります。
ある程度の年齢の医師のルーティンがあったりするので。(ほぼ書類も介護意見書です。)
- ・土曜日も診察を行っているため、今回のように日曜日開催だと参加しやすいです。
勤務地が新潟市近郊なので新潟市での開催だとありがたいです。
- ・初めてクラークさんの多い勉強会に参加してあまり周りにクラークさんがいなく、他病院ではどのようなことをされているか知りたかったので、話が出来て良かった。
また参加したいと思います。ありがとうございます
- ・ずっと気になっていたことが少しスッキリしました。ありがとうございます
- ・他病院の方々ともっと話がしたかった。意見交換、質問等出来る機会が増えるとありがたいと思います。
- ・100名以上の医師事務の方々が頑張っていることがまず刺激になりました。ありがとうございます。
- ・1月は時間が足りませんでしたが、少し長くなりよかったです。
場所は中越（長岡）で開催していただけるとありがたいです。等